

問1 スウェーデン、ナイジェリア、チリ、モンゴル、メキシコの5か国の統計において、イスラム教を信仰する人々の人口に占める割合が最も高い国はどこですか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)

1. ナイジェリア 2. スウェーデン 3. メキシコ 4. モンゴル

問2 南アメリカのアンデス山脈周辺など、赤道に近い低緯度地域に位置しながらも、年間を通じて月平均気温が10度から15度程度と低く、春のような気候が続く地域があります。このような気温分布になる主な理由として最も適切なものはどれですか。

(2015年 長崎県公立入試 類似)

1. 高緯度に位置しており、太陽からの熱を受けにくい
2. 標高が高くなるにつれて、気温が低下するため
3. 寒流の影響を強く受け、冷たい空気が流れ込み続けるため
4. 大規模な針葉樹林が広がっており、地表の温度上昇が抑えられるため

問3 ロシアのシベリア地方などの寒冷な地域に広く分布する、夏の間も溶けることなく、2年以上にわたって連続して凍結した状態にある土壌を何といいますか。 (2019年 岡山公立入試 類似)

1. 永久凍土 2. 泥炭 3. 氷河 4. ボドゾル

問4 日本のような中緯度帯に位置する地域では、天気は西から東へと周期的に変化することが多い。この現象に最も深く関わっている、上空を一年中西寄りに吹く風の説明として正しいものはどれか。 (2018年 静岡公立入試 類似)

1. 中緯度帯の上空を一年中西から東へ吹き、高気圧や低気圧を移動させる。
2. 季節によって吹く向きが逆になり、夏と冬で異なる気候をもたらす。
3. 赤道付近から亜熱帯高圧帯に向かって吹き、熱帯の気象を安定させる。
4. 極地方から中緯度帯に向かって吹き、冬に強い寒波をもたらす原因となる。

問5 ある農産物の州別生産割合を示す統計において、アフリカ大陸が約57.8%、ユーラシア大陸が約17.6%を占めている農産物があります。この農産物は地中海沿岸のアフリカ北部やヨーロッパなどの地域で盛んに栽培されていますが、その名称として最も適切なものを選択してください。 (2019年 秋田県公立入試 類似)

1. オリーブ 2. コーヒー豆 3. とうもろこし 4. 米

問6 地中海沿岸などに広く見られる、夏季に降水量が極端に少なく乾燥し、強い日差しが照りつける気候区において、伝統的な住居に「厚い石壁」や「小さな窓」が採用されている理由として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 千葉公立入試 類似)

1. 夏の強い日差しや熱気が室内に侵入するのを防ぎ、室内を涼しく保つため
2. 冬の激しい降雨による湿気が室内にこもるのを防ぎ、乾燥させるため
3. 夏季に発生するスコールによる浸水から家財を守り、強度を高めるため
4. 森林資源が乏しいため、軽量の石材を用いて高床式の構造にするため

問7 イヌイットの人々が、伝統的にアザラシなどの獣皮を衣服に利用してきた理由として、現地の自然環境を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2016年 長崎県公立入試 類似)

1. 寒帯に属し樹木や綿花が育たないため、衣類の原料を狩猟による副産物に頼る必要があったから
2. 熱帯のように湿度が高いため、通気性と防水性に優れた動物の皮が最も適していたから
3. 乾燥帯で羊の飼育が盛んであり、その羊毛を加工する技術が未発達だったから
4. 温帯の広葉樹林から得られる植物繊維よりも、獣皮の方が大量生産に向いていたから

問8 ユーラシア大陸北部の気候と植生の関係について、冷帯(亜寒帯)と寒帯の違いを説明した文として正しいものはどれですか。なお、どちらの気候区も年間の降水量は比較的少ないものとします。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)

1. 冷帯は夏に気温が上がるためタイガと呼ばれる針葉樹林が広がるが、寒帯は夏も気温が低いため樹木が育たない。
2. 冷帯は冬の気温が氷点下にならないため樹木が育つが、寒帯は一年中氷点下のため地衣類しか育たない。
3. 冷帯は降水量が多いため広葉樹の森林ができるが、寒帯は乾燥が激しいため樹木が育たない。
4. 冷帯は永久凍土が存在しないため大きな樹木が育つが、寒帯は地下に永久凍土があるため草木しか育たない。

問9 オーストラリア大陸の各地における雨温図を確認した際、日本などの北半球の国々と比較して共通して見られる気温の変化の特徴として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。 (2024年 山形公立入試 類似)

1. 南半球に位置するため、太陽の南中高度が低くなる7月頃に年間の最低気温を記録する。
2. 赤道に近い低緯度地域が多いため、年間を通じて気温の変化がほとんど見られない。
3. 季節の変化が日本と同じであるため、太陽の南中高度が高くなる8月頃に最高気温を記録する。
4. 大陸性気候の影響を強く受けるため、1月と7月の気温差が50度以上に達する。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 ナイジェリア	アフリカ大陸に位置するナイジェリアは、人口の約半数がイスラム教徒であり、残りの多くがキリスト教徒です。一方、メキシコやチリ、スウェーデンはキリスト教徒の割合が高く、モンゴルは仏教（チベット仏教）が中心であるため、この5か国の中ではナイジェリアが最もイスラム教徒の人口比が高い国となります。
問2	答え 2 標高が高くなるにつれて、気温が低下するため	気温は標高が100m上がるごとに約0.6度下がるという性質があります。そのため、赤道付近の低緯度地域であっても、アンデス山脈のような標高が高い場所では、一年中気温が低い「高山気候」となります。赤道からの距離（緯度）ではなく、高さが気温を決定づける要因となっています。
問3	答え 1 永久凍土	シベリアのような冷帯（亜寒帯）の中でも特に寒さが厳しい地域では、地中の温度が一年中氷点下となるため、土に含まれる水分が凍ったままの状態になります。これが2年以上継続しているものを永久凍土と呼び、北半球の陸地の約2割を占めています。
問4	答え 1 中緯度帯の上空を一年中西から東へ吹き、高気圧や低気圧を移動させる。	偏西風は中緯度帯の上空を常に西から東へと流れているため、その流れに乗って温帯低気圧や移動性高気圧も西から東へと運ばれます。これにより、日本を含む中緯度帯では天気が西から順番に変化していくという特徴が見られます。他の選択肢は、季節風（モンスーン）、貿易風、極東風についての説明です。
問5	答え 1 オリーブ	地中海沿岸のアフリカ北部からユーラシア大陸（ヨーロッパ）にかけては、温帯のうち「地中海性気候」に属する地域が広がっています。オリーブは乾燥する夏に耐えられる樹木作物であり、この気候条件を活かしてアフリカやユーラシアで世界的な生産シェアを占めています。
問6	答え 1 夏の強い日差しや熱気が室内に侵入するのを防ぎ、室内を涼しく保つため	地中海性気候の地域では、夏季に乾燥し強い日差しが照りつけます。石造りの伝統的な建物において、厚い壁は外からの熱を遮断する断熱材の役割を果たし、窓を小さくすることで直射日光が室内に入るのを最小限に抑えています。これにより、厳しい夏の暑さの中でも室内を比較的涼しく保つことができます。
問7	答え 1 寒帯に属し樹木や綿花が育たないため、衣類の原料を狩猟による副産物に頼る必要があったから	イヌイットが居住する北極圏は、短い夏に地表の氷が解ける程度で、樹木が生育できない「ツンドラ」と呼ばれる環境が広がっています。綿花や麻などの植物から繊維を得ることができないため、生活に必要な衣類や道具の材料を、食用として狩猟したアザラシやカリブー（トナカイ）などの皮や骨から得るといふ、環境に適応した循環型の生活様式が成立しました。
問8	答え 1 冷帯は夏に気温が上がるためタイガと呼ばれる針葉樹林が広がるが、寒帯は夏も気温が低いため樹木が育たない。	冷帯と寒帯の最も重要な違いは「樹木が成育できるかどうか」にあります。冷帯（亜寒帯）は冬の寒さは非常に厳しいですが、短い夏に気温が上昇するため、タイガなどの針葉樹林が形成されます。対して寒帯（特にツンドラ気候）では、最も暖かい月の平均気温でも10度未満であり、樹木が育つ条件を満たしていません。また、冷帯においても地中に永久凍土が見られる地域は多いため、凍土の有無が決定的な違いではありません。
問9	答え 1 南半球に位置するため、太陽の南中高度が低くなる7月頃に年間の最低気温を記録する。	オーストラリアは南半球に位置しているため、北半球とは季節が逆になります。そのため、どの地域の雨温図を見ても、北半球の夏にあたる7月頃に気温が最も低くなり、北半球の冬にあたる1月頃に気温が最も高くなるという、日本とは上下が逆転した気温曲線を示します。